

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組み状況

「'22絆 地域密着型金融推進計画」の進捗状況(2022年4月～2023年3月実績)

だいしんお役立ち宣言

当金庫は様々なサポートメニューで地域のお客さまの「夢の実現」や「お悩みの解決」をお手伝いすることを「だいしんお役立ち宣言」として標榜、積極的なコミュニケーションに取り組んでいます。

サポートメニュー

- ・ 事業者の皆さま…ビジネスでらす、ビジネスマッチング&交流、提携業者・専門家のご紹介、職域サポート契約、補助金・助成金活用、事業承継・M&A
- ・ 地域のお客さま…資産形成のお手伝い、ライフプラン応援、人生100年応援、スマホ活用のご提案、各種サークル会、各種相談会の開催



1. 中小企業の経営支援に関する取り組み方針

当金庫は経営方針として、お客さまと地域社会と大垣西濃信用金庫の「絆」を大切に、三者が共に栄える「三方よし」の経営を目指しており、この方針に基づき金融の円滑化及び地域密着型金融の推進に積極的に取り組んできました。

地域経済の活性化や健全な発展のためには、地域の中小企業等が事業拡大や経営改善等を通じて経済活動を活性化していくことが必要であり、今後とも金融の円滑化及び地域密着型金融の推進を積極的に行っていく方針です。

2. 中小企業の経営支援に関する態勢整備

1 中小企業支援のための専門部署の設置

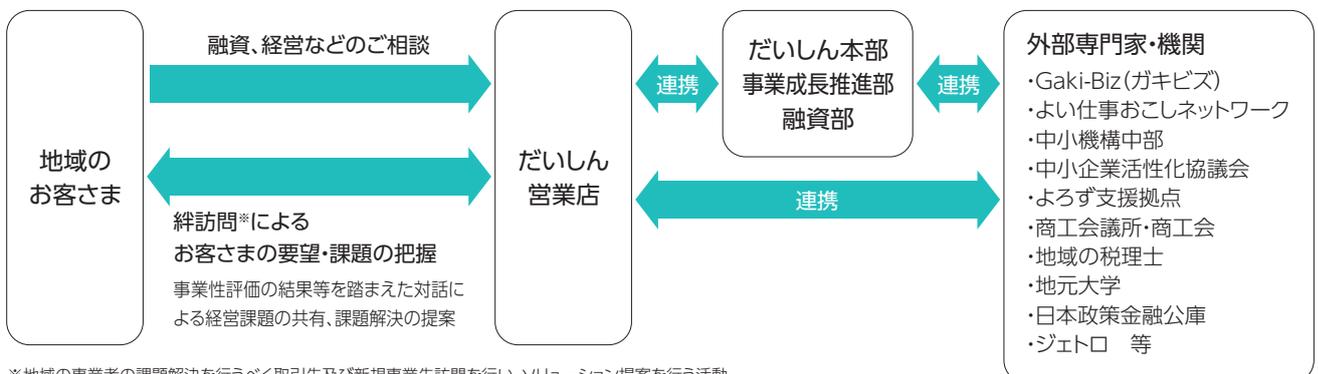
当金庫はBiz型経営相談等による事業者成長支援の強化を目的とし、本業支援業務に特化した「事業成長推進部」と経営改善計画策定等を中心に支援を行う「融資部」の2部署を中小企業支援のための専門部署として設置しております。

※2023年3月31日現在で中小企業支援関連部署に5名の中小企業診断士を配属し支援を行っています。

2 認定経営革新等支援機関(認定支援機関)としての支援態勢

認定支援機関とは、中小企業に対し専門性の高い支援業務を行う機関として国が認定するものです。当金庫は認定支援機関として、公的制度の情報発信、補助金等の申請支援、外部専門家と連携した支援等を行っています。

3 中小企業の経営改善のための支援態勢(イメージ図)



※地域の事業者の課題解決を行うべく取引先及び新規事業先訪問を行い、ソリューション提案を行う活動。

4 職員の目利き力向上のための取り組み

2022年度は課題解決型全員営業を実践するためのコンサルティングに必要な基礎知識を学ぶことを目的に、渉外係を対象に「まなBiz研修」を実施しました。

この研修ではコンサルティング機能発揮のために必要な3つの能力を習得しました。

- (1) 営業ツール：商品・制度・情報それ自体とそれを使える知識
- (2) 営業スキル：知識・経験・対話力
- (3) 営業マインド：飛び込む度胸・諦めない気持ち・ひるまない経験

半年間で全8回、受講者6名と講師2名の小グループで行う研修で、具体的な事例を多く集めて、実践的な研修を実施しました。



まなBiz研修

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組み状況

「'22絆 地域密着型金融推進計画」の進捗状況(2022年4月～2023年3月実績)

5 経営相談の開催

事業成長推進部は2019年7月に相談無料のビジネスコンサルティングセンターとして「だいしんビジネスてらす」を開設。本店てらすでの相談や、出張・オンラインでの相談により、お客さまの売上拡大や様々な経営課題の解決につながる支援を積極的に行いました。

6 だいしんWEBてらすの開設

事業成長推進部は2021年2月にオンラインでお客さまの悩みや疑問を相談する窓口「だいしんWEBてらす」を開設しました。相談には当金庫のシステムを利用するので、お客さまがスマートフォン・PCなどの機器の準備をする必要はありません。

3. 中小企業の経営支援に関する取り組み状況

1 売上拡大支援

大垣ビジネスサポートセンター(通称:ガキビズ)*及びだいしんビジネスてらすを活用した支援を積極的に行いました。また営業店職員による相談の同席を励行することにより、相談結果を踏まえた支援を効果的に行うとともに職員のBiz型経営相談のノウハウ取得を行いました。

※地方創生の最重要課題とも言える中小企業支援の分野において、売上向上に重点を置き、具体的なプランやアイデアをお客さまと一緒に考えて、2018年7月に開設した公的な相談窓口。

2 創業・新事業先への支援

創業・新事業の成長段階に応じた適切な支援を進めるため、創業・新事業計画策定支援を行うとともに、関連商品の活用を図りました。また融資実行から6カ月と1年経過後には計画の進捗状況についてモニタリングを行うなど、創業期のフォローを行いました。

創業者の利便性向上のため日本政策金融公庫や地域の商工会議所・商工会と連携し、創業支援を行いました。

3 成長段階における支援

① ビジネスマッチング支援

・「だいしんビジネスマッチングサイト“絆”」(2017年10月運用開始)及び「よい仕事おこしネットワーク」(2019年6月運用開始)を活用し、お取引先同士のビジネスマッチングを支援しました。

また、2020年4月に当金庫職員間でリアルタイムに情報を共有する「ビジネスマッチング掲示板」を開設。地産地消のマッチングをサポートしています。

② よい仕事おこしネットワークへの参加

・2018年12月14日、城南信金・当金庫を含む全国24信金で「よい仕事おこしネットワーク」を立ち上げ、2019年6月からマッチングサイト「よい仕事おこしネットワーク」の運用を開始しています。全国信用金庫のネットワークを生かし、お取引先のマッチング情報の発信に取り組み、商談につながっています。



よい仕事おこしネットワーク

③ クラウドファンディングを活用した支援

・クラウドファンディングの運営会社「READYFOR(株)」と連携し、購入型のクラウドファンディングの利用支援を行いました。

④ 人材育成支援

・2023年4月、当金庫取引先企業の新入・中堅社員に参加いただき新入職員研修(2日)、中堅社員研修(1日)を行いました。
・中小企業大学校開催の各種研修講座の受講を勧め、受講企業に受講料の一部を助成し人材育成を支援する制度を引き続き行いました。

⑤ 公的制度の情報提供

・認定支援機関として中小企業施策等のセミナー開催や「事業再構築補助金」等の申請支援、先端設備等導入計画等の策定支援を積極的に行いました。

⑥ 海外進出支援

・海外進出を実施もしくは計画しているお取引先企業に対し、信金中央金庫やジェトロ(「新輸出大国コンソーシアム」事業)等と連携した支援を行いました。

⑦ 成長分野への支援

・事業先の成長基盤強化に資する資金を提供することを目的とする「だいしん成長基盤強化資金」を活用し、成長分野である医療、介護、再生可能エネルギー関連(太陽光発電)等への支援を積極的に行いました。特に再生可能エネルギー事業に関して、当金庫独自で太陽光発電事業の収支シミュレーションを実施し、事業計画についてアドバイスを行いました。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組み状況

「'22絆 地域密着型金融推進計画」の進捗状況(2022年4月～2023年3月実績)

4 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

① 経営改善計画策定支援

- ・財務内容をはじめとして、体質改善を必要とするお取引先企業を対象に融資部の中小企業診断士が中心となり、現状分析を踏まえた経営改善計画を協調して策定し、計画の達成に向けてアドバイス、サポート等に取り組んでいます。営業部店においても、経営改善のため、お取引先企業が策定する計画の策定支援を行いました。

② 経営改善計画策定先のモニタリングアドバイス

- ・経営改善計画策定支援先全先について計画の達成状況のモニタリングを行い、その結果を踏まえ、計画策定先企業へのアドバイスや計画修正等の支援を行いました。

③ 事業再生支援

- ・お取引先企業等の状況を踏まえ、早期の事業再生を必要とする企業について中小企業活性化協議会等を活用し、事業再生に向けた取り組みを積極的に行いました。
- ・燃料・原材料価格の高騰等で資金繰りに悩むお取引先企業の支援のため、中小企業活性化協議会が実施する収益力改善計画の活用を積極的に行いました。

④ 事業承継・M&A情報の提供

- ・信金キャピタル(株)(信金中金100%子会社)および名南M&A(株)等と連携し、M&A情報の提供や紹介・斡旋等の仲介業務を積極的に行いました。
- ・「岐阜県事業承継・引継ぎ支援センター」等の公的機関を活用した事業承継支援を積極的に行いました。

4. 地域の活性化に関する取り組み状況(地域の面的再生への積極的な参画・地域やお客さまに対する積極的な情報発信)

1 地域活性化のための自治体との連携

地域の自治体が策定・推進する「地方版総合戦略」の支援を行うため、本部・営業店の態勢を整備し、地域の自治体の情報収集および支援に努めています。

2 地域行事等への積極的な参加

地方公共団体、地域組織との連携を深め、地域行事への参加を積極的に行いました。

主な参加行事

- ・西濃綱引選手権大会、十万石まつり、おおがきマラソン2022ボランティア参加他



大垣十万石まつり



おおがきマラソン2022ボランティア参加

3 商工会議所・商工会との連携

地域の商工会議所・商工会への定期的な訪問活動により情報交換を行い、創業や経営課題に対する伴走型支援の実現により、地域経済の活性化に向けた連携強化に努めています。

大垣商工会議所との連携

- ・ワンストップ経営相談会の開催
2022年8月、11月に「ワンストップ経営相談会」を大垣市情報工房で共催し、当金庫職員を相談員として派遣しました。
- ・創業塾への講師派遣
2022年9月、大垣商工会議所主催の創業塾に当金庫職員を講師として派遣しました。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組み状況

「'22絆 地域密着型金融推進計画」の進捗状況(2022年4月～2023年3月実績)

4 地域のお客さまに役立つ情報の発信

- ・景況レポートの発刊
地域への情報提供を目的として、「だいしんビジネスてらすレポート」を四半期毎に発刊しました。
- ・セミナー等の開催
地域の活性化に向けた取り組みとして、だいしんセミナーや相談会等を開催し、地域にお住まいの方や地域の事業者に役立つ情報の発信を行いました。

開催日	セミナー	テーマ
2022年4月5日	だいしんWEB セミナー	「注目したい補助金の活用セミナー」 講師：(株)エフアンドエム 営業推進本部 河合 幹雄氏
2022年6月21日	だいしんWEB セミナー	「要点だけ伝える人材活用セミナー」 講師：(株)サーキュレーション アライアンス推進室 鈴木 秀逸氏
2022年7月15日	だいしん セミナー	「小さくはじめる中小企業のデジタル化/DX化」セミナー 講師：(株)ライカシャトル 代表取締役 宗像 良氏 スマートツール(株) 法人営業部 三輪 博一氏
2022年7月26日	だいしん セミナー	「2025年を乗り越える中小企業になるための秘訣」 講師：パーソルホールディングス(株) 地方創生セクター担当部長 市野 喜久氏
2023年2月15日	だいしん セミナー	「販路開拓のためのEC活用術」 講師：中小機構 中小企業アドバイザー 高杉 透氏

5 将来の地域を担う若い世代への金融教育の普及

- ・金融教育商品の推進
子供から高校生への金融教育商品として“キッズ通帳・ティーンズ通帳”を販売しています。また地域の若者に対しては、金融リテラシーの不足から多重債務者となることを防止するための知識と、多重債務者となった場合の相談場所等を記載した普通預金通帳“自分物語”を販売しています。

6 「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	2022年度
新規に無担保で融資した件数	698件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	18.28%
保証契約を解除した件数	121件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数(当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	2件

大垣西濃信用金庫 
LINE公式アカウント

友だち募集中!

地域に根付いた情報を
発信していきます!

QRを
スキャン



大垣西濃信用金庫公式LINE限定

週に1度の
だいしん大抽選会

絆
クーポン

地域活性化応援サイト
にご登録されているお店の

お得なクーポン券